

富島中 校長通信

七月はどんな月？

七月つてどんな月なのでしょうか？夏の真つただ中で、一年で最も暑い月というイメージですが、その暑さの中で、昔から伝統的な行事や言い伝えなどが残っています。そこで、七月の歳時記を探つてみるとします。

七月は、二十四節気で分けると「小暑」「大暑」に分けられます。今年の「小暑」は七月七日で、この日から立秋（八月七日）の前日まで暑中見舞いの便りを出せる期間になります。また、梅雨が明け、本格的な暑さを感じる時期ともいえます。一方、「大暑」は、暦の上で一年の中で最も暑さが厳しい日を指します。今年の「大暑」は七月二十二日です。この大暑の時期前後に、花火大会、土用の丑、海の日（七月二十二日）に関連する行事、夏祭りなどが日本各地で行われ、一年で最も賑わいを感じる時期ともいえます。

食でいうと、「土用の丑」でウナギを食べることが有名です。この「土用の丑」とはどういう意味なのでしょうか？「土用」とは、立春・立夏・立秋・立冬の直前の十八日間のことをいいます。



7月号
R7.7.3
発行者校長



富島中HP

うに十二支に当てはめて表した際の「丑の日」に当たる日のことをいいます。つまり、「土用の丑の日」とは、土用の期間中の丑の日を指します。そのため、夏の期間中だけではなく、それぞれの季節にあるわけです。が、現在では立秋の前の夏の土用の丑の日を指すことが多いようです。では、「土用の丑の日」になぜウナギを食べるようになったかという話は諸説あるようですが、栄養価が高いということから夏バテ対策として始まつたという説や、江戸時代蘭学者の平賀源内が夏のウナギを売る策として、「本日、土用丑の日」と貼らせたことから始まつたという説もあるようです。

このほかにも七月は、「七夕」や海に関する行事も各地で見られます。一年の中でも華やかで楽しみのあれる時期といつてもいいのではないでしょうか。この七月を有意義な時間として過ごしたいですね。



来週、七月四日（金）は県立高校の説明会を同じスタイルで計画しています。夏季休業を前に、自分の進路をどのように選択していくか。その選択の一つの基準になる説明会といつても過言ではないでしょう。3年生が十二月の最終進路決定（受験校決定）までの絞り込みがスタートした今日の説明会でした。



私立高校説明会

朝のあいさつ運動

生徒たちは、普段と違う多くの人たちの出迎えを受けながらも、いつもと変わらない大きな声でいいさつを返していました。元気のよい、さわやかなあいさつの姿に西村市長、細島町づくり協議会の方々は、大変感動されて帰られました。富島中の良さがまた一つ地域に広まつていくようで、うれしい気持ちになりました。

六月二十七日（金）は、多くの人に迎えられる朝となりました。まず、いつも細島地区であいさつ運動をしていただいている細島町づくり協議会の方々が細島小が振替休日ということで、代わりに富島中でいさつ運動をしていただきました。総勢十五名の方々が富島中校門で明るいかけ声で生徒たちを出迎えていただきました。また、西村市長も来校され、一緒にあいさつ運動に参加していただきました。

六月二十七日（金）、私立高校説明会が行われました。ねらいは、高校やその学科の特色、卒業後の進路などについての説明を聞くことで、生徒が、現在では立秋の前の夏の土用の丑の日を指すことが多いようです。では、「土用の丑の日」になぜウナギを食べるようになったかという話は諸説あるようですが、栄養価が高いということから夏バテ対策として始まつたという説や、江戸時代蘭学者の平賀源内が夏のウナギを売る策として、「本日、土用丑の日」と貼らせたことから始まつたという説もあるようです。

このほかにも七月は、「七夕」や海に関する行事も各地で見られます。一年の中でも華やかで楽しみのあれる時期といつてもいいのではないでしょうか。この七月を有意義な時間として過ごしたいですね。

七月つてどんな月なのでしょうか？夏の真つただ中で、一年で最も暑い月というイメージですが、その暑さの中で、昔から伝統的な行事や言い伝えなどが残っています。そこで、七月の歳時記を探つてみるとします。

人権講演会 「バウンダリーとは」

六月十三日(金)に講師として原田伊久美氏を招聘し、人権講演会を開催しました。ねらいは、「自他の良さを認め、尊重し合う」生徒の育成を目指し、普段の言動を思い返されることで、思いやりの心と絆をもてるようになる、ということです。自他を尊重するには、人との違いを知ることが必要です。その違いを具体的に学ぶために「バウンダリー(境界線)」について考えます。

「バウンダリー」とは、自分と他人との間にある『ここから先は自分の大事なエリア』という境界線のことを言います。例えば、「これ以上近づかないでほしい」「これは言わないでほしい」「これはやめてほしい」など、自分が安心できるラインのことを指します。



守る、伝えるってどういうこと?」とか、「バウンダリー」です。この講演会では、「バウンダリーを破られたらどうするか?」といった問い合わせながら講演を進められました。

生徒たちも初めて聞く「バウンダリー」に最初は、戸惑いながらも講演を聞きながら、「自分のイヤと他人のイヤは違うこともあるんだ」とか「自分だけがイヤと思っていることも堂々とイヤと言つていいんだ」と理解を深めることができたようです。この講演会の後、六月十六日(月)には各学級で「バウンダリーワーク」に取り組みました。特に、「イヤだ」と告げられたときに、どのように返すのかをロールプレイなどで演習し、言われた側の気持ちや適切な返し方を学びました。今後の日常生活でこの「バウンダリー」が相互に生かされた日常になることを期待したいと思いま

生徒たちも初めて聞く「バウンダリー」に最初は、戸惑いながらも講演を聞きながら、「自分のイヤと他人のイヤは違うこともあるんだ」とか「自分だけがイヤと思っていることも堂々とイヤと言つていいんだ」と理解を深めることができたようです。この講演会の後、六月十六日(月)には各学級で「バウンダリーワーク」に取り組みました。特に、「イヤだ」と告げられたときに、どのように返すのかをロールプレイなどで演習し、言われた側の気持ちや適切な返し方を学びました。今後の日常生活でこの「バウンダリー」が相互に生かされた日常になることを期待したいと思いま

5/31～6/12 地区総体結果



日向地区中学校総合体育大会は五月三十一日(土)の陸上競技を皮切りに雨天順延で六月十二日(木)に開催された軟式野球競技まで本校が参加した団体競技の結果をお知らせします。(○の付いている競技は、県大会出場です。)

【女子バドミントン】	○優勝
【男子ハンドボール】	○優勝
【女子ハンドボール】	○優勝
【男子ソフトテニス】	○準優勝
【女子ソフトテニス】	○準優勝
【女子バレー】	○準優勝
【男子バドミントン】	第3位
【男子バスケット】	第3位
【サッカー】	準優勝

なお、個人戦につきましては、島中学校のHP(ホームページ)掲載しておりますので、ご覧ください。(この通信のタイトルの下にあるQRコードからも入れます。)

【行事予定】

- 7月 1日(火) 壮行会・教育相談(→3日)
- 7月 2日(水) 第2回定期テスト
- 7月 3日(木) 第2回定期テスト
県立高校説明会⑤⑥
英検Ⅰ B A③(3年)
- 7月 7日(月) オープンスクール(→11日)
- 7月 8日(火) 学年集会(1, 2年)
- 7月 9日(水) 学校組織マネジメント訪問
職員会・校務部会、RD
- 7月 10日(木) 第2回参観日
- 7月 11日(金) 職業人講話⑤⑥(1年)
- 7月 15日(火) 学年集会(3年)
学級全校専門委員会⑥
- 7月 16日(水) 部活動生集会、職員会
- 7月 17日(木) ピカピカ大作戦、命について考える集会
- 7月 18日(金) 終業の日

部活動計画

◆宮崎県中学校総合体育大会

- ラグビー部(7/5㊁, 12㊁, 19㊁)
 - ・県総合運動公園 補助球技場
- バドミントン部(7/12㊁, 13日, 14日)
 - ・宮崎市総合体育館
- ソフトテニス部(7/12㊁, 13日, 14日)
 - ・生目の杜運動公園
- ハンドボール部(7/23㊁, 24㊁, 25金)
 - ・早水公園体育文化センター
- 陸上競技部(7/23㊁, 24㊁, 25金)
 - ・県総合運動公園陸上競技場
- 水泳(7/23㊁, 24㊁ パーソルアクアパーク宮崎)
- 柔道(7/19㊁, 20日 ひなた武道館柔道場)
- 空手(7/20日 ひなた武道館主道場)

◆宮崎県吹奏楽コンクール

(7/19㊁, 20日, 21日 宮崎市民文化ホール)